

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)および第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	53,004	56,025
受取手形及び売掛金	13,970	4,282
商品及び製品	1,182	1,030
仕掛品	734	962
原材料及び貯蔵品	538	472
ゲームソフト仕掛品	16,926	20,337
その他	4,518	2,748
貸倒引当金	△58	△59
流動資産合計	90,817	85,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,845	10,673
その他（純額）	9,513	10,066
有形固定資産合計	20,359	20,739
無形固定資産		
	432	395
投資その他の資産		
その他	11,830	11,094
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	11,798	11,061
固定資産合計	32,590	32,197
資産合計	123,407	117,996
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,988	1,519
電子記録債務	1,153	789
1年内返済予定の長期借入金	1,579	1,579
未払法人税等	4,251	2,063
賞与引当金	3,089	1,882
その他	9,149	7,044
流動負債合計	23,212	14,878
固定負債		
長期借入金	6,735	6,585
退職給付に係る負債	3,004	3,058
その他	1,705	2,041
固定負債合計	11,445	11,685
負債合計	34,658	26,564

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,328	21,328
利益剰余金	62,595	65,881
自己株式	△27,456	△27,456
株主資本合計	89,708	92,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	△15
為替換算調整勘定	△713	△1,281
退職給付に係る調整累計額	△271	△264
その他の包括利益累計額合計	△958	△1,561
純資産合計	88,749	91,432
負債純資産合計	123,407	117,996

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	17,204	17,938
売上原価	8,558	6,409
売上総利益	8,646	11,528
販売費及び一般管理費	3,539	3,825
営業利益	5,106	7,703
営業外収益		
受取利息	25	61
受取配当金	8	8
為替差益	371	—
その他	28	73
営業外収益合計	433	143
営業外費用		
支払利息	20	18
支払手数料	17	17
為替差損	—	97
その他	8	14
営業外費用合計	46	147
経常利益	5,492	7,699
特別損失		
固定資産除売却損	13	0
特別損失合計	13	0
税金等調整前四半期純利益	5,479	7,699
法人税、住民税及び事業税	667	1,707
法人税等調整額	907	571
法人税等合計	1,575	2,279
四半期純利益	3,903	5,420
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,903	5,420

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	3,903	5,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	△42
為替換算調整勘定	431	△568
退職給付に係る調整額	6	7
その他の包括利益合計	384	△602
四半期包括利益	4,288	4,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,288	4,817
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,479	7,699
減価償却費	854	602
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,063	△1,202
受取利息及び受取配当金	△33	△70
支払利息	20	18
為替差損益 (△は益)	△108	77
固定資産除売却損益 (△は益)	13	0
売上債権の増減額 (△は増加)	7,303	9,602
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△416	△15
ゲームソフト仕掛品の増減額 (△は増加)	△4,073	△3,412
仕入債務の増減額 (△は減少)	763	△2,805
その他	△3,493	△147
小計	5,221	10,349
利息及び配当金の受取額	34	70
利息の支払額	△9	△8
法人税等の支払額	△3,569	△3,467
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,676	6,943
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△655	△856
無形固定資産の取得による支出	△4	△12
その他	△0	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△661	△835
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△160	△150
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,916	△2,135
その他	△104	△114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,182	△2,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	305	△686
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△862	3,020
現金及び現金同等物の期首残高	46,539	53,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 45,676	※ 56,025

## 【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間において、CAPCOM ENTERTAINMENT KOREA CO., LTD. は、清算により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首からIFRS第16号「リース」を適用しております。

これに伴い、借手のリース取引については、原則すべてのリースについて使用権資産およびリース負債を認識するとともに、使用権資産の減価償却費とリース負債に係る支払利息を計上しております。

IFRS第16号「リース」の適用にあたっては、経過措置に従っており、過去にオペレーティング・リースに分類していたリースについては、当第1四半期連結会計期間の期首に使用権資産とリース負債を認識しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間における連結貸借対照表は、使用権資産（有形固定資産のその他）が309百万円、リース債務（流動および固定負債のその他）が299百万円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
現金及び預金勘定	45,676百万円	56,025百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	一百万円	一百万円
現金及び現金同等物	45,676百万円	56,025百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月11日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,916	35	2018年3月31日	2018年6月12日

(注) 2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、1株当たり配当額は当該株式分割前の金額を記載しております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月17日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,135	20	2019年3月31日	2019年6月18日

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,782	2,381	376	16,539	664	17,204	—	17,204
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	13,782	2,381	376	16,539	664	17,204	—	17,204
セグメント損益	5,735	143	△154	5,724	411	6,135	△1,029	5,106

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,029百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,029百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,977	2,710	225	16,912	1,025	17,938	—	17,938
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	13,977	2,710	225	16,912	1,025	17,938	—	17,938
セグメント損益	7,733	299	133	8,166	640	8,806	△1,103	7,703

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,103百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,103百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益	35円65銭	50円78銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	3,903	5,420
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	3,903	5,420
普通株式の期中平均株式数(千株)	109,489	106,751

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【その他】

競争法当局の調査等について

当社およびその子会社であるCE EUROPE LTD.、CAPCOM U.S.A., INC. (以下、カプコングループ) は2019年4月5日に、欧州委員会より、欧州におけるPCゲームの販売に関して欧州競争法違反の嫌疑に関するStatement of Objections (※異議告知書) を受領いたしました。

カプコングループは、本異議告知書の内容を精査した上で、適切に対応する所存です。

※「異議告知書」とは、欧州競争法違反の疑いに関する欧州委員会の暫定的な見解を示した文書です。「異議告知書」は調査中の文書であり、欧州委員会の最終的な決定ではありません。本文書の受領者は、反論等を含め、意見を述べる事が認められております。また、欧州委員会の最終決定については、欧州裁判所へ上訴することが可能です。